議　　題

福祉保健関係部課長会議

議題１　　受動喫煙防止対策について（豊橋市提出）

【要旨】

受動喫煙防止のための環境整備について、条例制定の検討も含め、各市の受動喫煙防止対策の取り組みについてご教示いただきたい。

議題２　　妊娠・出産に関する支援事業の取組みについて（豊橋市提出）

【要旨】

国は、子育て世代包括支援センターの全国展開や、妊娠・出産包括支援事業として「産前・産後サポート事業」及び「産後ケア事業」と産後うつ予防や新生児への虐待予防との観点から「産婦健康診査事業」の積極的な取組みを自治体に促している。

そこで、各市の取組み状況や、次年度以降の事業展開について意見を伺いたい。

議題３　　休日保育の実施状況について（一宮市提出）

【要旨】

一宮市では、子ども・子育て支援新制度の開始に合わせ、国の方針に沿い休日保育の利用料を無料化しました。休日保育は私立 3 保育園で各 10 名の定員で実施しておりますが、無料化以降、利用希望者が急増し、慢性的に利用選考を行っている状況です。

限られた定員を有効活用するため、これまでに

・利用者は事前登録制とし登録申請と利用申請に分けそれぞれ提出させることとした

・利用申請は 2 カ月ごとに勤務表とともに提出させることとした

・必要以上の申請を抑制するため選考基準にキャンセル率を反映させることとした

・過剰利用を抑制するため選考基準に振替率（※）を反映させることとした　※平日欠席日数／休日保育利用日数

・休日保育利用日数に見合う振替欠席をしているかを意識付けるための「利用カード」を導入した

以上の改善策を実施してきましたが、依然として定員を超える利用申請があり、対応に苦慮しています。（ただし、利用実績は定員一杯に至ることはなく、真に必要な定員は現状で満たしていると考えている。）

新制度施行以降に休日保育の利用料を無料化したり、実施方法を見直した例があれば、その事例と現状をご教示賜りたい。

議題４　　難病患者への見舞金の支給について（豊田市提出）

【要旨】

豊田市では、難病患者の福祉の増進を図ることを目的に『豊田市特定疾患患者見舞金支給条例』に基づき、難病法法制化前の 70 疾患のみを対象に、年 1 回 3 万円を支給しており、28 年度は 2,432 名に支給を行なった。

しかし、法制化後追加となった約 260 疾患が対象外となっていること、難病患者の医療費助成や福祉サービス利用など難病患者への制度拡大がなされていることより、対象疾患と支給額を見直しているところである。

貴市における難病患者見舞金支給またはこれに相当する事業の有無と、事業内容、今後の事業の方向性をお伺いしたい。